

# 岡山大学 環境管理センター

OKAYAMA UNIVERSITY  
ENVIRONMENTAL MANAGEMENT CENTER



OKAYAMA  
UNIVERSITY

世界への扉を開く

## 設立の趣意

岡山大学環境管理センターは、岡山大学における環境保全及び環境安全に関する専門的業務を一体的に行い、本学の環境マネジメント及び労働安全の充実を図ることを目的として発足しました。

環境マネジメントの推進、廃棄物管理、排水管理、実験廃液の適正管理及び処分、職場や実験室等の安全管理、これらに関連する教育及び研究を行っています。

## 沿革

- 昭和 50. 9.26 岡山大学特殊排水処理施設を設置
- 52.12.22 岡山大学有機廃液処理施設を設置
- 53. 7.27 岡山大学環境管理施設として発足
- 57. 6. 1 岡山大学環境管理センターに名称変更
- 平成 11. 4. 1 岡山大学環境管理センターの部門改組
- 16. 4. 1 岡山大学環境管理センターと岡山大学保健管理センターを母体に岡山大学保健環境センターを設置
- 20. 4. 1 岡山大学保健環境センターの環境安全部門と保健部門を分離して、岡山大学環境管理センターと岡山大学保健管理センターに再編成
- 29. 4. 1 岡山大学環境管理センターに環境マネジメント部門と化学物質管理部門を設置



環境管理センターの位置及びセンター関連施設（津島地区）配置図

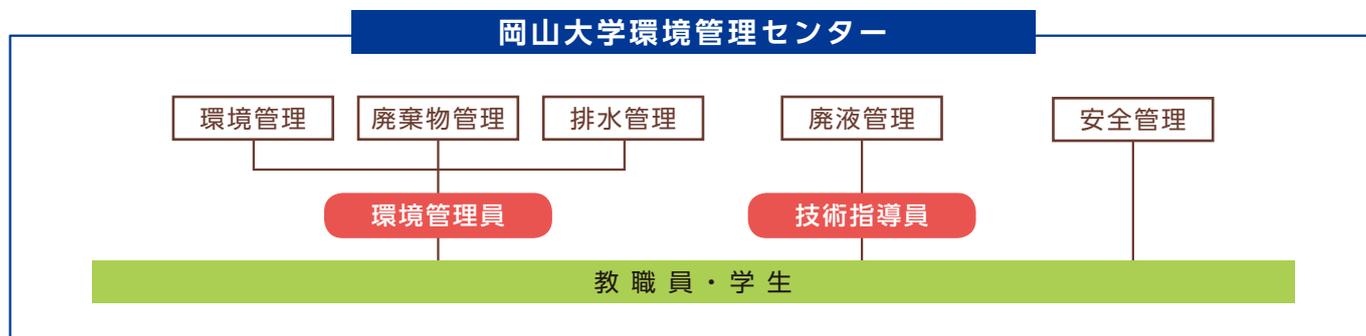
▲ 最終検水槽 ● 部局検水槽



岡山大学 環境管理センター  
ENVIRONMENTAL MANAGEMENT CENTER, OKAYAMA UNIVERSITY

# センターの業務

環境管理センターの業務は、岡山大学環境方針を踏まえ、地球温暖化対策、省資源対策、廃棄物管理、排水管理、廃液管理、及び化学物質管理、さらに安全管理について、学内関係組織及び技術指導員等と連携しながら推進しています。



## ▶ 環境管理 (別頁参照)

### 環境マネジメントの運用

- 環境配慮活動の企画・提案等を行っています。
- 地球温暖化対策及びグリーン購入等の企画、推進及び啓発活動を行っています。
- 岡山大学環境報告書の発行のための企画・編集を行っています。

## ▶ 廃棄物管理

### 廃棄物処理状況の把握

- 岡山大学で発生する廃棄物の再資源化量及び処分量等の集計を行っています。

### 廃棄物の分別処理・適正処理

- 廃棄物管理の啓発を行っています。

### リユース情報提供システムの運用

- 不要物品の有効利用と廃棄物の減量化のためのWebによる「使わなくなった物品」及び「希望する物品」の情報を登録・公開するシステムを運用しています。

## ▶ 化学物質管理

### 適切な化学物質管理のための支援

- 研究室等における化学物質管理体制の確認及び指導を行っており、相談窓口を設置しています。
- 特定化学物質 (PRTR法) の把握及び行政への対応を行っています。

### 化学物質管理システムの運用

- Webを使って研究室等の化学物質管理支援を行う化学物質管理システムを運用・管理しています。

## ▶ 排水管理

### 排水常時監視・排水定期分析 (津島地区)

- 各部局及び公共下水道へ排除する実験洗浄排水の常時監視をしています。

- 公共下水道への排除水及び部局実験洗浄排水の水質分析を定期的実施しています。
- pH計等の水質関連機器の点検及び保守を行っています。

### 行政への対応

- 法令に基づく報告等の作成等を行っています。

## ▶ 廃液管理

### 有機廃液、無機廃液、特殊廃液及び写真廃液の収集

- 岡山大学で発生する有害な廃液を収集し、確認を行った後、委託処理・処分を行っています。

### 技術指導員の養成

- 廃液管理を行う技術指導員を養成するための講習会を開催しています。

## ▶ 安全管理

### 安全教育の実施

- 新入生、教職員・学生向けの環境及び安全管理に関する手引きを作成しています。また、教職員の新入者研修における安全教育を実施しています。



# 教育研究・社会貢献活動

環境管理センターでは、環境・安全に関する種々の教育及び研究を推進しています。

## ●学生への教育

学生実験開始前の教育の一環として、センター教員による環境及び安全管理に関する講義を行っています。また、教養教育科目「サステイナブルキャンパスを目指して」を開講しています。

## ●講習会の開催

各種環境管理に関する講習会を開催し、教職員へ教育を行っています。

## ●講演会等の開催

毎年6月の「環境月間」に環境に関するテーマの公開講演会を開催するほか、サステイナブル・セミナー及び公開講座等を開催しています。

## ●環境保全に関する研究

水質管理、廃棄物処理、土壌管理、資源回収及び環境材料等の環境保全の技術開発に関する研究を行っています。

## ●センター報の発行

環境管理等に関する報告、解説及び業務報告などを掲載した「環境制御」を毎年発行しています。また、センター教員の教育研究活動等も公開しています。

## ●環境活動の支援

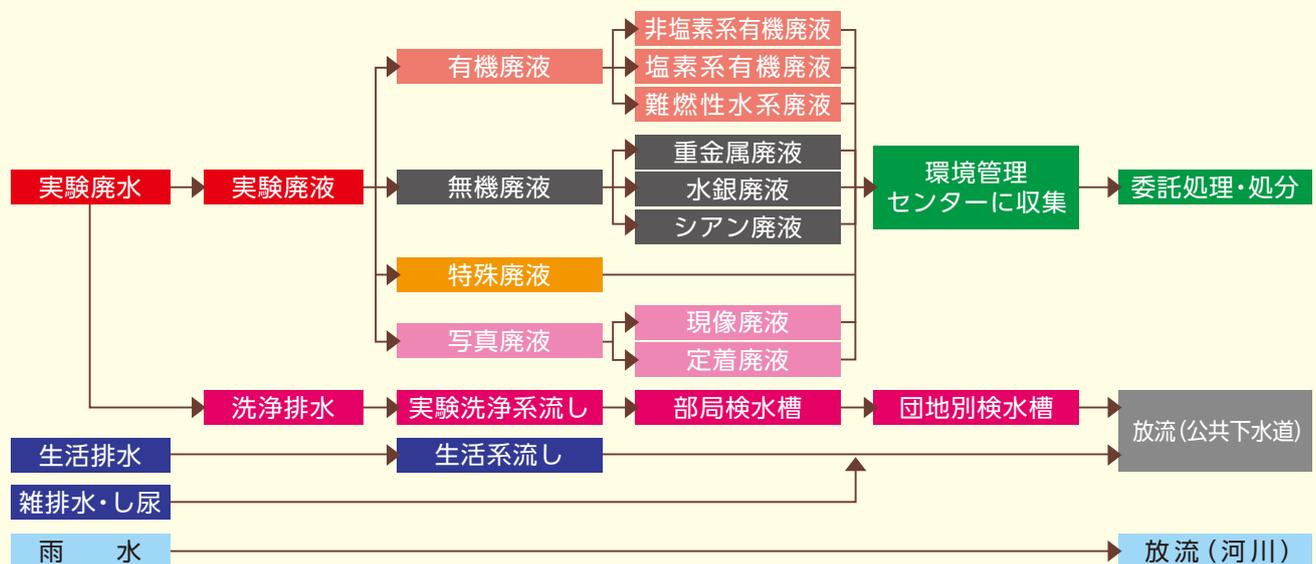
教職員、学生への研究指導及び学内外各種委員会委員として参画しています。



# 廃液・排水管理システム

岡山大学の廃液・排水管理システムのフローチャートです。

このシステムが正しく運用されるためには、排出者である教職員、学生一人ひとりの廃液、排水の正しい慎重な取り扱いが不可欠です。



洗浄排水及び雨水の経路は、津島地区のシステムです。

岡山大学では以下のとおり、学長による「岡山大学環境方針」を公表し、環境マネジメントの運用をしています。環境マネジメントの推進には、岡山大学の全ての構成員が本方針を熟知し、環境に配慮した行動をすることが必要です。

また、環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律（通称：「環境配慮促進法」）に基づき、「特定事業者」である岡山大学は、毎年環境報告書を作成し、公表することが義務化されています。

環境管理センターは、大学全体の環境マネジメントの推進のために、環境マネジメント委員会において、温暖化対策、化学物質管理、省資源対策、環境広報等の提案及び「岡山大学環境報告書」の企画・編集を行っています。

環境管理センターは、大学全体の環境マネジメントの推進のために、環境マネジメント委員会において、温暖化対策、化学物質管理、省資源対策、環境広報等の提案及び「岡山大学環境報告書」の企画・編集を行っています。

### 岡山大学環境方針

#### 基本理念

岡山大学は、「かけがえのない地球環境をまもり、自然豊かな環境を明日の世代に引き継ぐことが人間社会の基本的な責務である」との認識に立ち、本学における教育、学術研究を始めとするあらゆる諸活動を通して、持続性のある循環型社会を構築し、維持するために地球環境への負荷の低減に努め、サステイナブル・キャンパスをめざします。また、岡山大学を真に国際的な学術拠点として、都市・地域が連繋した「実りある学都」をめざします。

#### 基本方針

岡山大学は、11の学部と、7研究科並びに3研究所、岡山大学病院、附属学校園等を擁した総合大学としての特徴を活かし、以下の活動を積極的に推進します。

1. 地球環境・地域環境・生物多様性に関する教育及び学術研究の活動を推進し、国内外の環境分野において中核的に活躍しうる高い総合的能力と人格を備えた人材を養成するとともに、環境の保全及び改善に貢献する新たな研究成果の創成と継承に取り組みます。
2. 環境に関連する公開講座、シンポジウム等の開催のほか、地域社会との連携を推進し、環境配慮に関する貢献活動に取り組みます。
3. 環境に関連する法令、協定及び自主基準等を遵守します。
4. 事業活動において、次の項目を地球環境保全の重点テーマとして取り組みます。
  - ① 省エネルギーの推進
  - ② 地球温暖化対策
  - ③ 省資源対策
  - ④ 廃棄物の減量化・再資源化及び有害廃棄物の適正処理
  - ⑤ グリーン購入の推進
  - ⑥ 化学物質の管理徹底
5. 教職員、学生、生徒など岡山大学に関係する全ての人が、それぞれの立場で、自発的・積極的に環境保全活動の継続的な改善・向上に取り組みます。

2017年4月1日

国立大学法人岡山大学長 槇野 博史

◆ 岡山大学環境方針、環境目的・目標、岡山大学環境報告書等については、次のURLからご覧になれます。

URL : <http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/consid-er.html>



## 岡山大学 環境管理センター

〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1-1

お問い合わせ窓口：国立大学法人岡山大学 環境管理センター  
Tel.086-251-7280 FAX.086-251-7281

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/emc>

岡山大学 環境管理センター

検索

